

江の川の堤防を利用して安芸高田市立甲立小学校で駅伝大会が開催されました！

三次河川国道事務所

三次河川国道事務所では、洪水時に被害を軽減させるため、堤防や樋門などの整備・維持管理を行っています。また、平常時には地域の皆さんに川に親しみ、川を安心して利用していただくため、危険な箇所はないか、不審物がないかなど日々の巡視・点検も行っています。

こうした中、平成24年11月7日(水)に 安芸高田市立甲立小学校で江の川の河川管理道を利用して「**駅伝大会**」が開催されました。(甲立小学校ホームページ <http://www.kotachi-e.hiroshima-c.ed.jp/>)

この駅伝大会は国土交通省が管理する一級河川江の川の河川管理道(堤防天端)を利用して、毎年実施されています。河川管理道は河川の維持管理や水防活動のため堤防に設けられた河川管理施設ですが、平常時は一般車両の進入を制限し、地域の方々に、散歩や散策などの憩いの場として利用されています。



当日は快晴で、絶好の駅伝日和となりました。参加者は全校児童1年生から6年生までの75名で、8チームに分かれ健脚を競いました。

駅伝のコースは、小学校のグラウンドと河川管理道を周回するもので、1, 2年生は600m、3, 4年生は800m、5, 6年生は1000mで実施されました。

沿道には保護者の皆さんもたくさん応援に来ておられました。

学校によりますと、今後もこの駅伝大会を江の川の沿川で継続して実施していきたいとのことでした。



三次河川国道事務所としましても、今後もこのように地域の皆さんに安心して河川空間を利用していただけるよう、日常の管理を適確に実施してまいります。